

常新新聞

日刊 發行所 川崎 文市 本社下町番地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

常新新聞

刊夕日三十月七

國民の覺醒を促す

代議士 菅原 傳

(三)

又産業上に於ては科學の進歩に伴ふ機械の發明と共に、かの産業革命の出現を見るに至り、世界の經濟界に大なる變化を來した。我國に於ても、維新時代はたしかにこの覺醒の時代であつたと云ひ得る。即ち鎖國攘夷から開國となり、廢藩置縣となり、更に四民平等となつて「萬機公論に決す」の時代は、國民大覺醒の時代であつたと云はなければ

ならないのである。しかも明治大帝の御盛徳は、かゝる大事業をも諸外國に見るが如き何等の犠牲なくして遂行せしめ給ふたのである。有難い極みと言はなければならぬ。

斯くて私は今日又、國民覺醒の時代に遭遇してゐると考へる。今日、昭和維新といふことが言はれるが、たしかにその通りである。私は今日政治上に於て又産業上に於て、一大覺醒を要する時であると信ずる。

即ち、政治上に於ては今や普選の時代となつた、之は一言に盡せば民權の大擴張

である。が、これは決して成るの日に成つたのではない、その源は實に六十年前明治大帝の賜つたかの「萬機公論に決せよ」との萬難き詔に發してゐるのである。故に我々は之を決して輕く考へてはならぬと共、それに對する權利義務の觀念に覺醒しなければならぬのである。而して皇室の有難さ、國體の有難さを考へなければならぬのである。

又、今日は外交に於ても極めて大切な時機である。今日日支日露の關係は極めて重大である。

夏服

種々取揃へました。大勉強いたしました。小供洋服は壹圓より其他特別格安もの多数是非御出下さい。

十字屋洋服店

平停車場前通り

忍術膝栗毛

出發篇九卷

實川延松、阪東豊昇、久野あかね主演

マキノトウ 作品

大剣 嵐 卷十

武井龍三、市川小文治、マキノ正博、松浦築枝、外オールスター

土曜學生デー

帝キネ

有聲座

百卅里

帝キネ作品 コブ取物語

現代鬼

喜劇

天才子役 杉村チエ子、濱田格主演

帝キネ特作品

時代連續劇

忍術膝栗毛

去拾壹日ヨリ日本銀行代理店ヲ引受ケ候ニ付國庫ニ關スル事務ハ一般銀行事務ト共ニ便宜取扱申候

昭和三年七月

株式會社 平銀行

新築落成 紀念の大勉強

森新大 下築賣

店商記出

念記出

警成平町一丁目(南號豆屋)

大景品福袋入!

今回新築紀念の爲破額の安賣を致し其の上金十錢御買上の御客様に拾錢以上壹圓迄の大福袋入(大景品)を差上ます是非この機會を御利用多少に拘らず御買求めを願ひます

販賣 玩具、學用品、文具、書籍類 品目 雜誌、樂器類、花かるた、糸類

森下商店

評判の

氷、氷、氷!

一杯の御注文でも

スグに配達します

ゼヒ御引立を願ひます

みたいや

二丁目(電話三一九番)

ツヤル洋品店

服供子の夏の

會列陳

イタツラ着 三十錢ヨリ

ボーイル服 一圓半錢ヨリ

高上絹服 二圓ヨリ

御自由御覧になられる様店內に陳列致しました、特に御勉め品霜降學生服壹號一圓十錢、貳號一圓、參號九錢

平町四丁目

にツルヤ

山田忠太郎

吉田眼科醫院

昭和三年七月十日

世界的新聞 突如

夫婦全集

若き日の繁藏

主演 山内 悟郎

監督 山内 悟郎

原案 山内 悟郎

脚本 山内 悟郎

演出 山内 悟郎

美術 山内 悟郎

音楽 山内 悟郎

衣裳 山内 悟郎

髪飾 山内 悟郎

小道具 山内 悟郎

車馬 山内 悟郎

録音 山内 悟郎

字幕 山内 悟郎

宣伝 山内 悟郎

配給 山内 悟郎

上映 山内 悟郎

開演 山内 悟郎

終演 山内 悟郎

解散 山内 悟郎

退場 山内 悟郎

挨拶 山内 悟郎

感想 山内 悟郎

批評 山内 悟郎

紹介 山内 悟郎

宣伝 山内 悟郎

配給 山内 悟郎

上映 山内 悟郎

開演 山内 悟郎

終演 山内 悟郎

解散 山内 悟郎

退場 山内 悟郎

挨拶 山内 悟郎

感想 山内 悟郎

批評 山内 悟郎

紹介 山内 悟郎

佐々木町議の注意で

故障免れの溜池利権

釣り堀希望は他ももある
豫想通りの苦情

先般平第三小學校問題最後
の町會席上分立案が満場一
致可決され一同ホットした
汐時を見て伏見町長から元
郡會議事堂敷地
隣接の 溜池借用願
が出て居るが是れはどうか
たものかと懇談的に語る處
があつた
右の借用人は吉田廣三郎
外一名で同溜池に魚類を
放養し釣堀の設備を施し
て一名卅餘宛の料金を徴
し度い、而して使用料と
して借用人は一ヶ年卅圓
宛町役場に納入するとい
ふにある
右の溜池は其儘に放置され
ば塵捨場となり不潔も甚だ
しいといふ事だ五六の町會
議員は借した方が
お互の 爲めだと有
耶無耶の間にアツツリ許可
を與へて型付けて仕舞ふと
した時、やをら身を起した
佐々木龍若氏は
「同溜池を使用し度い希
望者は他に有るかも知れ
ない、然るに夫等の人達
は借りる事が出来るかど
うかが判らぬ爲め尻ごみ
して居るだらうと思ふ、
故に町會は先づ同溜池を
借して差支へなきや否や
を決定し借す事となつた
なれば此事を公告して希
望者を募り多數ある場合
は競争入札か其他適當な
方法に依つて借用人を定
める事とするのが順序で
あらう、溜池の利用は小
なりと雖も一つの利権で

ある、然るに出願があつ
たからといふので、是れ
を直ちに特定人に貸與せ
んとするは他の借用希望
者を失望せしむる偏頗な
處置と云はねばなるま
い」
と頂門の一针を呈したので
成程さうだと肯く議員もあ
り結局土木委員會に調査を
一任する事となつた、
然るに 此事を聞き
込んで齊藤敏實、中島孟其
他の諸君は昨日町役場を訪
問して
自分達は正十五年の七
月同溜池を釣り堀にした
いからと借用方を願出た
時には貸せぬと云つて断
られたが今度は自分達よ
り遅れて出願した自分等
と同様な計書者に対して
貸してもよい素振りを見
せるはどうか云ふ譯か
と苦情を申入れた、伏見町
長も成程考へて見れば左様
な事もあつた是れはソツカ
リ忘れて居たが後の出願人
に貸す事になつただけだ
故障を免れた「總べては土
木委員會に一任しましたか
ら………」と暑い最中だ
けに腋の下の汗をこつそり
よいて居る

頑固地主に 土地收用適用

高坂校擴張で
石城郡内郷村高坂小學校で
は過般來から校舎の増築を

することになり土地擴張を
なすため二百七十餘坪の隣
接地を買収中であつた所が
その土地所有する二三の地
主連はそれを承諾しないた
の工事は行き惜みの體にな
つてゐたが、これを永續す
る時は兒童教育上不便を來
し由々敷問題となるので縣
はいよいよ最後の手段とし
て土地收用法を適用するこ
とになり近く内務大臣に申
請することになつた

鶴ハシを揮つて 頭部へ突き刺す

綴坑内で喧嘩の末に
徒も小旗を振りかざして歡
迎する筈因に同自動車は直
ちに一路茨城縣松原町に向
へ同地に一泊する豫定にな
つて居る
小川江筋に
老婆の屍体
身元判明せず
昨日午後二時頃石城郡夏井
村専勝寺下小川江筋に全身
腐亂した老婆の屍体浮き上
り居たるを通行人發見其筋
に届け出たが何處の者とも
判明せず平署に急報係官檢
視に出張したと

平町の歓迎

今日は松原へ
東京朝日新聞の自動車双六
競走に依り紅班選手は本日
午後三時平町役場前に到着
する豫定である爲め伏見町
長以下吏員一同其他青年團
幹部等整列し第一小學校生
八坂神社例祭 平町
揚土村社八坂神社にては明
十四日宵祭、十五日日本祭を
めて暗紫色を帯び完熟すれ
ば一方縦に裂け開いて果肉
を現はす、この枝や莖を採
り細かに刻んで乾燥し煎じ
て服みますと痲疾に効驗が
あるのです
▼あぢさし(紫陽花)觀賞
用として庭園に栽培せらる
植物で今が盛りに淡紅碧
色の花を開きだんく變色
あるのです
▼いかりさう(淫羊藿)山
地に自然生へる多年生草で
四花辨からなる紫淡黄白色
などの花を開くこの根部を
どつて陰乾となし煎じて服
みますと神經衰弱に効驗が
あるのです



家庭欄

薬草いろいろ

▲あけび(通草)山野に自
然生へる蔓状木質の植物で
他の物に纏絡いて生へる花
は四五月の頃に開き秋とな
つて情圓徑の實を結ぶ、初

坑内から女が失せ

淋しくなる坑夫達

内郷の六百九人が筆頭
但し五年後の事

鑛山に於ける女子年少者の
深夜業坑内労働の禁止及び
一般労働者の就業時間制限
等を規定すべき鑛夫扶助規
則の改正に關する
内務省の 社會局案
は今回決定をみたがこの規
定により東北管内に最も關
係深きは女子の坑内労働の
禁止であるこの禁止によつ
て浮び上がる女子労働者數
は三十三鑛山一千八百十六
名で代表的なものとしては

つてその間精神的慰安とも
なれば危険防止にも多大の
力あつたものであるもしこ
の女子の
坑内労働 禁止が實
現された曉杞憂か否かは知
らねど一層殺伐な氣分が濃
厚になるではあるまいかと
の懸念もある勿論これら法
規の實施には五ヶ年間の猶
豫期間があるから早急行は
れる譯でもなくその間種々
對策が講ぜらるゝであらう
名残りなく
梅雨明け
愈よ暑くなる
うつ陶しかつた梅雨も名残

執行十五日には御輿の渡御
がある
養蠶經營改善 石城
郡勿來養蠶同業組合支部で
は蠶業經營改善の養蠶講習
會を來る二十四日同町小學
校に於て開催することに
なり十一日縣に講師派遣方申
請して來た
小名濱で
五十鈴歓迎
御禮に軍樂隊
濱三郡海軍兵艦上簡閱點呼
のため三等巡洋艦五十鈴が
小名濱港に入港するので地
元小名濱町では商港實現の
途上に軍艦の入港は幸先の
よい事であるとし十四日入
港當日乗り組員全部を招待
し海濱にバラックを設けて
慰勞の祝宴を張る事に決定
したが之に對して同艦では
海軍々樂隊の演奏を行つて
謝禮に替る由である
藤田手藝講習 平町
田町藤田女學校にては來月
八日より十二日迄の五日間
毎日午前九時より午後四時
迄手藝講習會を開き一般
人の聴講を歓迎すると
します、この花を採つて乾
燥し煎じて服みますと解熱
の効驗があるのです
▼いかりさう(淫羊藿)山
地に自然生へる多年生草で
四花辨からなる紫淡黄白色
などの花を開くこの根部を
どつて陰乾となし煎じて服
みますと神經衰弱に効驗が
あるのです

に納付すべき鑛業税を滞納
せるもの十數件税額三萬餘
圓に達したので平稅務署に
おいては最近一齊に鑛區の
差押へ處分を斷行し極力そ
の納入を督勵してゐる
アユ狩り延期 既報
平町田町青年團の鮫川アユ
狩りは明十四日の筈の處都
合に依つて十五日に延期に
なつ

平町 人事
▲出生
△仲間町二 星野清一 耶氏長女幸子
▲死亡
△田町六七 篠原幸一(七八)
△仲間町七一 白井昭平(一一)

近年の炭況不振になやませ
られてゐる石城地方では個
人經營の小炭礦等における
慘状まことに氣の毒なもの
があるがこれがため四月まで
一齊に斷行
鑛區の差押
滞納處分を